



平成28年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年3月2日

上場会社名 株式会社 ロック・フィールド 上場取引所 東
 コード番号 2910 URL http://www.rockfield.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (氏名) 岩田 弘三
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員管理本部長兼経理部部长 (氏名) 伊澤 修 TEL 078-435-2800
 四半期報告書提出予定日 平成28年3月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年4月期第3四半期の連結業績（平成27年5月1日～平成28年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第3四半期	37,807	2.1	1,931	29.5	1,957	28.9	1,235	44.4
27年4月期第3四半期	37,028	△1.0	1,491	14.0	1,519	13.5	855	12.7

(注) 包括利益 28年4月期第3四半期 1,186百万円 (32.0%) 27年4月期第3四半期 898百万円 (17.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第3四半期	93.03	—
27年4月期第3四半期	64.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年4月期第3四半期	29,731	24,587	82.7	1,851.42
27年4月期	29,339	23,998	81.8	1,807.11

(参考) 自己資本 28年4月期第3四半期 24,587百万円 27年4月期 23,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年4月期	—	18.00	—	27.00	45.00
28年4月期	—	18.00	—		
28年4月期(予想)				27.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年4月期の連結業績予想（平成27年5月1日～平成28年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,201	2.7	2,150	8.8	2,180	8.6	1,318	11.2	99.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年4月期3Q	13,394,374株	27年4月期	13,394,374株
② 期末自己株式数	28年4月期3Q	114,171株	27年4月期	114,081株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年4月期3Q	13,280,285株	27年4月期3Q	13,280,453株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年5月1日～平成28年1月31日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善傾向が継続したものの、中国経済の減速や株価の急落、円高推移といった金融市場の影響もあり消費支出が減少するなど、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中、当社は「The Mirai Salad Company」を目指し、商品価値をお客様にしっかりとお伝えすることや、閉店間際までしっかりと商品を充実させることなど、お客様にいつでもご満足いただける売場づくりに継続して取り組んでまいりました。1月には降雪や大寒波の影響を受けましたが、繁忙期であるクリスマスや年末年始は天候に恵まれ来店客数が増加し、ハレの日のニーズに合致した商品がお客様から高い支持をいただき、好調な売上高に繋がりました。

ブランド別の売上は次のとおりであります。

ブランド		平成27年4月期 第3四半期（連結）		平成28年4月期 第3四半期（連結）		対前期比
		売上	構成比	売上	構成比	
R F 1		百万円	%	百万円	%	%
	サラダ	15,306	41.4	15,031	39.8	98.2
	フライ	6,085	16.4	5,982	15.8	98.3
	その他そうざい	5,029	13.6	5,098	13.5	101.4
	小計	26,421	71.4	26,112	69.1	98.8
グリーン・グルメ		3,383	9.1	4,306	11.4	127.3
いとはん		2,687	7.3	2,929	7.7	109.0
神戸コロッケ		2,305	6.2	2,105	5.6	91.3
ベジテリア		1,273	3.4	1,184	3.1	93.0
融合		728	2.0	846	2.2	116.3
その他		228	0.6	322	0.9	141.0
合計		37,028	100.0	37,807	100.0	102.1

主なブランド別の概況は次のとおりであります。

「R F 1」ブランドにおきましては、食と健康をテーマにサラダを中心とした健康的な食生活の提案を行い、ハレの日が多くなるクリスマス・年末年始に海老、帆立、ローストビーフ、生ハムなどの素材を使った特別商品の展開を行いました。従来の量り売り販売を中心とした店舗形態からパック化した商品を中心に販売する店舗形態に変革した駅ビル店舗のグランスタ東京店や、実演スペースにおいてオープンで商品を温めて出来立ての商品を販売する百貨店店舗の高島屋京都店など新たなビジネスモデル構築のために大規模なリニューアルに取り組みました。また、料理メニューの強化店舗では、新たな顧客の獲得を目指し料理メニューに特化したコーナーを作り、パテやテリーヌといった前菜、メイン料理、ポットパイやキッシュなどの付け合わせの展開を行いました。その結果、売上高は26,112百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

「グリーン・グルメ」ブランドにおきましては、R F 1・いとはん・融合などの商品を組み合わせたセレクトショップとして、月替わりで様々なブランドのサラダを販売展開することで飽きのこない売場づくりを行い、お客様の来店頻度の向上を図りました。また、前年同期より、R F 1からグリーン・グルメへの業態変更を11店舗行った結果、売上高586百万円がR F 1からグリーン・グルメの売上高となりました。その結果、売上高は4,306百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

「いとはん」ブランドにおきましては、旬の素材を使用した和さらだがお客様から支持をいただきました。また、聖護院かぶらや長崎県沖産天然ぶりなど季節感のある素材を使ったおかずを展開し、サラダとおかずの買い合せを促す食卓提案を行い、客単価アップに取り組みました。その結果、売上高は2,929百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

「神戸コロッケ」ブランドにおきましては、コロッケを中心とした品揃え強化として、定番商品の改良や、徳島県産れんこん、下仁田ねぎなど旬の素材を使用した商品の展開を行いました。また、寒い冬におすすめの商品として海老や蟹のクリームコロッケの販売を強化し売上の獲得に繋げました。その結果、売上高は2,105百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

「ベジテリア」ブランドにおきましては、お客様の健康サポートをテーマに、日常的な野菜の摂取を促すため、野菜ジュースの強化や野菜とフルーツを組み合わせた商品の提案を行いました。また、商品の情報だけでなく野菜の栄養素や効能を紹介するリーフレットを毎月作成しお客様への情報発信を行い、リピーターの獲得に努めました。その結果、売上高は1,184百万円（前年同期比7.0%減）となりました。

「融合」ブランドにおきましては、アジア料理をより身近に感じていただくため、アジアの代表的な食材であるパクチーなどのハーブを使用したサラダや海老を使用したトムヤムクン風のサラダの展開を行いました。また、ハレの日に合わせた料理メニューの展開や、ボジョレーヌーボーの解禁日や年末年始にお酒と相性の良い商品の提案を行いました。その結果、売上高は846百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は37,807百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は1,931百万円（前年同期比29.5%増）、経常利益は1,957百万円（前年同期比28.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,235百万円（前年同期比44.4%増）となりました。

なお、当社グループはそうざい事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べて391百万円増加し、29,731百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少339百万円、売掛金の増加746百万円等によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べて196百万円減少し、5,144百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少180百万円、賞与引当金の減少137百万円、未払金の増加142百万円等によるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べて588百万円増加し、24,587百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は82.7%、1株当たり純資産額は1,851円42銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月9日に公表いたしました連結業績予想と変更はございません。

ただし、事業環境の変化等による今後の業績予想に応じて、予想数値と重要な乖離が見込まれる場合には速やかに開示を行う方針であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,479	10,140
売掛金	3,911	4,658
製品	64	53
仕掛品	93	83
原材料及び貯蔵品	439	430
その他	452	437
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	15,440	15,803
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,044	6,980
土地	2,948	2,948
その他(純額)	1,738	1,896
有形固定資産合計	11,731	11,825
無形固定資産		
その他	500	391
無形固定資産合計	500	391
投資その他の資産		
その他	1,677	1,720
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	1,667	1,710
固定資産合計	13,899	13,928
資産合計	29,339	29,731
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,199	1,072
1年内返済予定の長期借入金	10	80
未払法人税等	470	290
賞与引当金	493	355
その他	2,706	2,897
流動負債合計	4,881	4,696
固定負債		
長期借入金	87	10
その他	372	437
固定負債合計	459	447
負債合計	5,340	5,144

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,544	5,544
資本剰余金	5,861	5,861
利益剰余金	12,619	13,257
自己株式	△210	△210
株主資本合計	23,814	24,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109	66
為替換算調整勘定	75	69
その他の包括利益累計額合計	184	135
純資産合計	23,998	24,587
負債純資産合計	29,339	29,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年5月1日 至 平成27年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年5月1日 至 平成28年1月31日)
売上高	37,028	37,807
売上原価	15,719	15,794
売上総利益	21,308	22,012
販売費及び一般管理費	19,817	20,081
営業利益	1,491	1,931
営業外収益		
受取配当金	6	6
その他	32	22
営業外収益合計	38	29
営業外費用		
為替差損	8	—
その他	3	3
営業外費用合計	11	3
経常利益	1,519	1,957
特別損失		
固定資産除却損	18	9
減損損失	73	—
役員退職労金	—	20
特別損失合計	91	29
税金等調整前四半期純利益	1,427	1,928
法人税等	571	692
四半期純利益	855	1,235
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	855	1,235

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年5月1日 至 平成27年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年5月1日 至 平成28年1月31日)
四半期純利益	855	1,235
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	△43
為替換算調整勘定	20	△5
その他の包括利益合計	42	△49
四半期包括利益	898	1,186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	898	1,186
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。